

# 総合探求の成果発表

## 3年生後輩に引き継ぐ

蘇南高

南木曾町 3年生67人が「総合探求」の時間で深めてき

た研究の成果の発表会がこのほど、同校で開かれた。26グループのうち選抜3グループ



研究成果を発表する生徒

が、後輩に引き継ぎたいことを報告した。

藤森栄実さん(18)と上野萌々香さん(17)、原美晴さん(18)のグループは、

町内の熊の出没頻度の高さや被害状況を示す「熊のハザードマップ」を作成した経過を発表した。5年分の出

没情報を地図に落とし込み、出やすいエリアを3段階に分けて色分けした。気象庁のデータと照らし合わせ、天候によって出没に影響

があるかどうかも調べ、雨の日に出やすい

傾向があることを示した。代表して発表した原さんは「後輩に引き継いでもらえるなら、南木曾に限らず大桑村など他の地域のハザードマップも作ってほしい」と願っていた。

発表会はオンラインで中継され、地元の南木曾中学校などに配信された。(降籟玲菜)